

熊対策に向けた取り組みについて

近年、クマの出没が増えており、岩手県でも市街地での目撃が相次いでいます。こうした状況を受け、県では令和8年4月から「クマ鈴・クマスプレー貸与事業」が始まるなど、安全対策の必要性が高まっています。

当社でも社員が安心して働けるよう、突発的な熊との遭遇に備えて熊スプレーを配送担当者に配布しました。配布に当たり使用上の注意を共有するための講習と、噴射テストを実施しました。講習では、岩手県が示す対策を参考に、背を向けて走らないこと、目を離さず静かに後退すること、子グマを見た際は親グマに注意することなど、遭遇時の基本行動を確認しました。また、至近距離で突発的に遭遇した場合の防御姿勢や、明確に接近して危険が差し迫った場合のみスプレーを使用するといった重要な判断基準についても共有しました。噴射テストでは、「風向きによって噴霧が流れやすいこと・浴びると強い刺激があること・思った以上に勢いよく噴出され短時間で中身がなくなること」など、実際に使用して初めて分かる点がありました。さらに、誤噴射防止のための保管方法や安全ピンの扱い、人体への影響と応急対応、使用後の報告手順など、正しい取り扱いについても確認を行いました。



NHK連続テレビ小説『どんと晴れ』で、物語の象徴的な場所として全国的に知られるようになった「小岩井の一本桜」が、今年も美しく咲き誇りました。雄大な岩手山を背に、牧草地にただ一本凜と佇むその姿は、地域を代表する春の名景として多くの人々を魅了しています。満開の桜と残雪をいただく岩手山が織りなす美しいコントラストは、春の訪れを感じさせる特別な風景です。